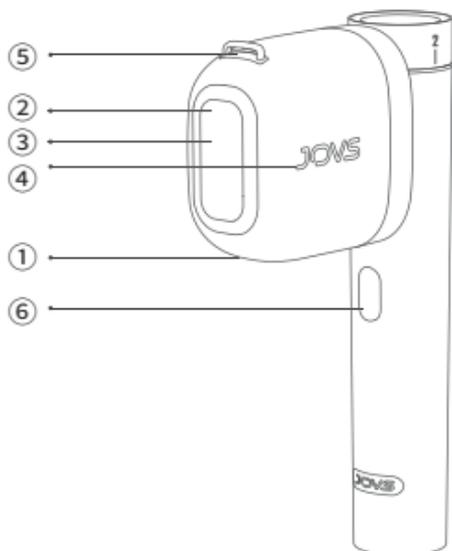


JOVS

◆ 製品の構造

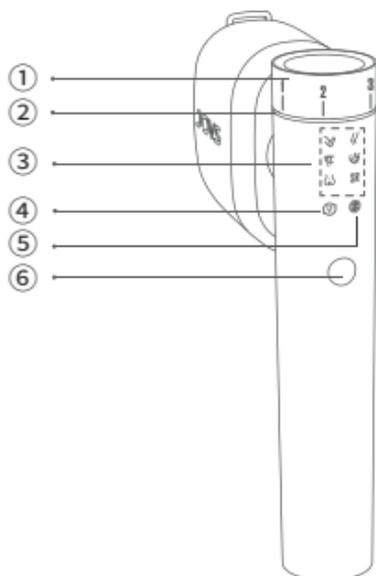
【各部の名称】

- ① 通気口
- ② サファイヤ冷却面
- ③ 照射面
- ④ JOVSロゴ点滅灯
- ⑤ フィルター差込口
- ⑥ 照射ボタン



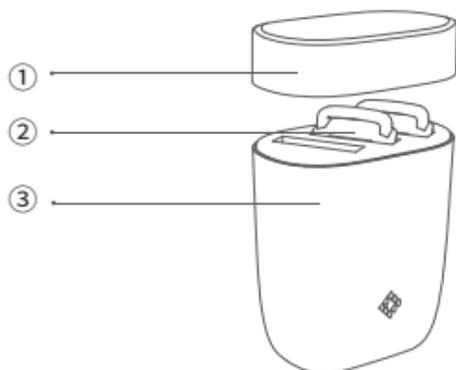
【各部の名称】

- ① 出力調整ダイヤル
- ② スタンバイランプ
- ③ モード表示ランプ
- ④ 連続照射モード表示ランプ
- ⑤ 冷却モード表示ランプ
- ⑥ モード切替ボタン

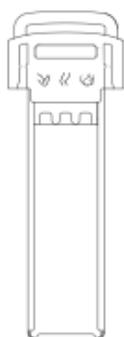


フィルター収納ケース

- ① 収納ケース (フタ)
- ② フィルター
- ③ 収納ケース



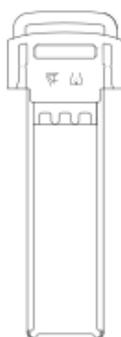
3つのフィルター



細い毛用

手・足・口周り等、
細い毛のケアに使用

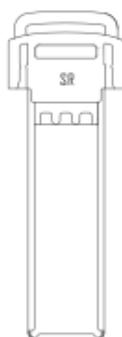
おだやかな光が照射
されます。



太い毛用

ワキ・VIOゾーン等、
太い毛のケアに使用

強めの光が照射され
ます。



SRモード用

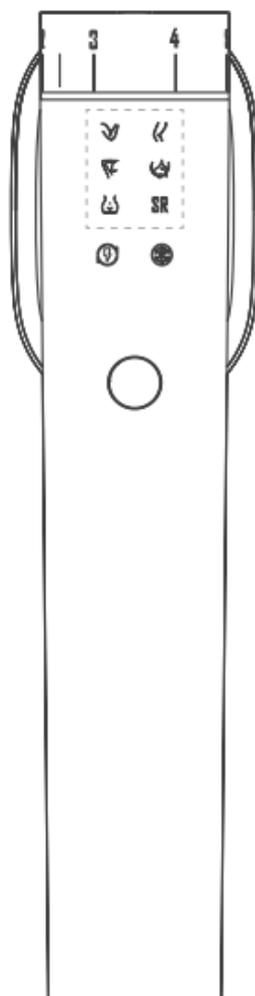
ターンオーバーを
促したい部位に使用

光フェイシャルのフィ
ルターです。

◆ 6種類のモード

肌質と毛の太さに合わせた6種のモード

部位に応じてモードを切り替えてご使用ください



❖ 使用前に必ずご確認ください



ケア前に
日焼けしないでください



事前に除毛してください
※脱毛クリーム等、化学品の
使用はお控えください



暗い場所で
使用しないでください



太陽光が直接当たる環境で
使用しないでください



初めて使用する際は、
出力 1 からお試しください



使用中は保護メガネを
装着してください



本製品を叩いたり振ったり
しないでください



ヘッドは 180 度回転します
使いやすい角度に調整して
使用してください

下記に該当する方、該当する部位は使用をお控えください

- ・妊娠中や授乳中、生理中の方
- ・糖尿病の方、肌が弱い方、光アレルギーのある方
- ・重度の心臓病、中重度の高血圧、悪性腫瘍、毛のう炎、感染性の皮膚疾患、ヤケド、血液凝固障害のある方
- ・傷跡が残っている方、傷口が治りにくい方、皮膚の代謝異常による疾患のある方
- ・血管疾患のある方、照射部位に静脈瘤や血管拡張症のある方
- ・敏感肌で光に反応して湿疹やアレルギーを発症しやすい方
- ・照射部位に感染や発疹、病変、血腫等がある方
- ・自己免疫疾患（HIV感染、全身性エリテマトーデス、ポルフィリン症等）のある方
- ・出血性の疾患のある方、イソトレチノイン、AHA（フルーツ酸）、BHA（サリチル酸）、アゼライン酸を外用している方
- ・30日以内に化学用品（ケアクリームやワックス）を使用してケアした方
- ・1週間以内に美白用品やビタミンAを含む化粧品を使用した方
- ・傷跡のある部位
- ・治癒していない傷口付近
- ・粘膜などの敏感な部位
- ・エッセンシャルオイルを含む製品と同時に使用しないでください。照射部位の肌はローションやオイル、その他の化粧品を使用しないでください
- ・アスピリン、免疫抑制剤、イソトレチノインを服用期間中は本製品を使用しないでください。直近で光アレルギーの薬（テトラサイクリン、サルファ剤等）を使用した方は本製品を使用しないでください
- ・光の照射による損傷（日焼けを含む）がある方は一旦使用を中止し、肌の状態が回復してから再度使用してください。
- ・治癒していない傷口付近、多毛症の方は使用をお控えください（必要に応じて医師に相談の上で使用してください）

以下の部位は使用をお控えください

- | | |
|--------------------|---------------------------|
| 1. 口の中、性器、粘膜等 | 7. 眉毛、頭髮 |
| 2. 整形手術、医療手術を行った部位 | 8. 耳 |
| 3. 喉仏 | 9. 乳首、乳輪 |
| 4. 眼球、まぶた、目のまわり | 10. おへその内側 |
| 5. ニキビや吹き出物がある部位 | 11. 大静脈 |
| 6. あざ、ほくろがある部位 | 12. ボディーペインティングや入れ墨を施した部位 |

本リストは全てを網羅しているわけではありません。ご自身が本製品を使用できるか不明な場合は、事前に専門医にご相談ください。

以下の表を参考に、ご自身の肌色と毛色に合わせて照射の出力レベルを調整してください

ご自身の肌色と比較してください。濃い肌色の方は低めの出力でのご使用ください。痛みや不快感が生じた場合は出力レベルを下げてください。

出力レベル参照表(色見本)

肌色 毛色						
濃いゴールド 淡いブラウン	1-6	1-6	1-5	1-4	×	×
ブラウン	1-6	1-6	1-5	1-5	×	×
濃いブラウン	1-6	1-6	1-5	1-5	×	×
黒	1-6	1-6	1-6	1-5	×	×

- ・上記の表で「×」記号がある肌色は本製品の使用に適していません。
- ・白、グレー、赤、金色の体毛は本製品の使用に適していません。
- ・さまざまな要因により、肌が異なる反応を起こすことがあります。

◆ 皮膚試験(パッチテスト)

初めて本製品をお使いいただく場合、または直近でタンニングを行った場合は、照射予定部位で皮膚試験(パッチテスト)を行い、それぞれの部位に最適な出力レベルをお確かめください。

手の皮膚試験を行う場合：

- 1.照射予定部位を除毛します。
- 2.腕モードを選択し、出力レベルを1に設定して照射面を肌に当て、1回照射します。
- 3.出力レベルを2に上げて、照射面を近くの別の場所に移動し、1回照射します。
- 4.同じ要領で操作を繰り返し、徐々に出力レベルを上げて、肌に快適な照射強度を決めてください。

皮膚試験後2時間経っても異常がなければ、その出力で継続してご使用いただけます。赤くなるなどの症状が見られる場合はより低い出力でご使用ください。

◆ 操作手順

ムダ毛ケアの操作手順



ステップ 1

ケア部位を除毛します。



ステップ 2

照射する部位に適したフィルターを装着します。



ステップ 3

電源を接続します。



ステップ 4

出力調整ダイヤルを回し、ご自身に適した出力を設定します。

初回は出力1からご使用ください。

→07P「皮膚試験(パッチテスト)」参照



ステップ 5

部位に合わせてモードを選択します。

SRモード用フィルターをご使用の際は、機器が自動でSRモードに切り替わるためモード選択は不要です。



ステップ 6

保護メガネを装着してから、照射面を肌に密着させて照射ボタンを押します。

照射ボタンを2秒長押し、もしくは連続照射モード表示をタッチで、連続照射モードに切り替わります。

光フェイシャルの操作手順



ステップ 1

ケア部位を除毛します。



ステップ 2

SRモード用フィルターを装着し、出力調整ダイヤル回し、出力を設定します。
初回は出力1からご使用ください。
→07P「皮膚試験(パッチテスト)」参照



ステップ 3

保護メガネを装着してから、照射面を肌に密着させて照射ボタンを押します。

照射ボタンを2秒長押し、もしくは連続照射モード表示をタッチで、連続照射モードに切り替わります。



フィルター交換手順



ステップ1

機器の電源を切り、フィルターを取り外します



ステップ2

取り外したフィルターを収納ケースに収納します



ステップ3

次に使用するフィルターを取り出し機器に装着します。
収納ケースのフタをきちんと閉めます。



ステップ4

電源を入れ、適切なモードを選択してご使用ください

❖ 使用の間隔

時 間	1～4週目	5～8週目	8週目以降
使用の頻度	3～4回/週	2～3回/週	半月または1か月に1度

ムダ毛の成長速度に合わせて複数回使用してください。ムダ毛が多い方は強度や頻度を調整してください。実際の状況に合わせて調節してください。

❖ ケア後のスキンケアについて

- ・ケア後6時間は水との接触を避け、化粧水で照射部位を保湿してください。
- ・ケア後は香水やパック、スクラブを含む化粧品の使用をお控えください。
- ・ケア後48時間以内は紫外線を避け、日焼け止めをご使用ください。
- ・本製品の使用期間、日焼けサロン等での人工的な日焼けをお控えください。
- ・ケア後、美容整形手術を行う場合は医師にご相談ください。
- ・機器の使用に際して気分が悪くなった場合は、ただちに使用を中止し、医師にご相談ください。

❖ クリーニングとメンテナンスについて

毎回の使用の前後に製品についたほこりや毛を取り除き、清潔な状態を保つようにしてください。



1.電源を切り、自動冷却運転が終了した後に電源プラグを抜いて、機器を冷却してください。



2.機器（特に照射口及び本体部品）を点検し、清潔であることを確認してください。

3.本製品とその付属品は水洗いできません。食器洗浄機等での洗浄もお控えください。

4.ステンレスたわしや研磨剤入りクリーナー（歯磨き粉含む）、腐食性の液体（ガソリン、機械油、アセトン等）を使用しないでください。

※ 照射口付近が清潔にならない場合は製品の使用を停止してください。



1.電源を切り、自動冷却運転が終了した後に電源プラグを抜いて、機器を冷却してください。

2.フィルターアタッチメントの表面に汚れやゴミが付着している場合は、付属の専用クロスまたは柔らかい布で拭きとってください。

3.汚れが強い場合はアルコールを含ませたコットンで照射面をクリーニングしてください。
クリーニング後はアルコールが完全に乾いてから収納してください。



本製品を廃棄の際は、自治体の規則に従ってください。

規格	
製品名称	JOVS T3 Pro Max
型番	JR7
照射面積	3.41cm ²
波長	590-1200nm
電源アダプター	入力:100-240V~50/60Hz 出力:24V ==2.5A

取扱説明書に従い、製品をご使用ください。
不明点等がございましたら、お客様窓口にお問い合わせください。

- ⊘ 危険：誤操作により死亡や重傷を負うおそれのある内容です
- ⓘ 警告：誤操作により危険な事故を引き起こす可能性のある内容です
- ⚠ 注意：誤操作によりケガや物品の損壊が発生する可能性のある内容です



⊘ 危険

- 水を張った浴槽やシャワー室、洗面器等の近くで使用しないでください。
- 本製品でお子様を遊ばせないでください。
- からだの不自由な方、心神耗弱の方は、必ず保護者及び介助者の監督責任のもとで本製品をご使用ください。
- 製品本体及び電源アダプターを濡らさないでください。
- 製品は破損や故障が生じた場合、直ちに使用を停止し、機器内部の部品を触らないでください。感電の恐れがあります。
- 光を直接目に向けて当てないでください。
- 通気口を塞いだ状態で使用しないでください。機器の故障や発火につながります。
- 本製品は15歳以下の使用における身体への影響のデータがありません。お子様には本製品を触れさせないでください。製品を使用する際もお子様から離れた場所でお使いください。

❗ 警告

- ❶ 磁気や電波を発生する場所の近くでは使用や保管をしないでください。
- ❷ 衣服や頭髮、その他不適切な場所に照射しないでください。焦げや変色、破損の原因となります。
- ❸ ペットへの使用はおやめください。
- ❹ 本製品を目の周りで使用しないでください。目を傷つける恐れがあります。
- ❺ 機器の使用環境において20°C以上の温度差が発生する場合（低温から高温環境への移動、若しくはその逆）、電源を切った状態で2時間以上放置してからご使用ください。
- ❻ 燃えやすい物（スプレー缶やガソリンスタンドを含む）の近くで使用しないでください。火災や感電等の危険性があります。
- ❼ 本製品の使用環境における適温は0～40°Cとなっております。使用前に室内の温度をご確認ください。
- ❽ 製品を使用後、すぐに照射口を触らないでください。照射口は高温となり火傷のおそれがあります。
- ❾ 本製品を直射日光の下に置いたり、紫外線のあたる場所に長時間放置しないでください。機器に重大な損傷をもたらす恐れがあります。
- ❿ 電源を入れた後、内蔵ファンが作動しない（ブーンという音がしない）場合は本製品を使用しないでください。事故や故障につながる恐れがあります。
- ⓫ 本製品を長時間にわたって連続使用しないでください。1時間使用した場合、一旦電源を切って10分放置し、再度使用してください。

▲ 注意事項

- ▲ 本製品を使用する部位が濡れていたり清潔でない場合、効果に影響が出る恐れがあります。また正常に照射できない、適切でない光線を放出する等の不具合につながります。
- ▲ 使用する部位や状態に応じて出力レベルを調整してください。初回はレベル1からスタートし、ご自身の肌や使用感を鑑みて徐々にレベルを上げてください。
- ▲ ワキ部分の照射直後に制汗剤を使用しないでください。
- ▲ 製品使用への影響を避けるため、照射口の汚れは定期的に取り除いてください。
- ▲ ご使用後は機器に付着した毛やスキンケア用品を拭き取り清潔にしてください。メンテナンスを怠ると、次回以降使用時の故障や肌の損傷につながる恐れがあります。
- ▲ ご使用後に肌が軽く熱をもったり赤くなるのは正常範囲内です。肌の不快感がある場合は冷却をしてください。
- ▲ 機器の電源を入れたまま放置しないでください。使い終わったらすぐに電源をオフにしてください。
- ▲ 機器を使用する前に、肌が清潔で乾いた状態、且つ表面に毛の残留物や油性の汚れがないことを確認してください。
- ▲ 使用後48時間は、ケアした部位に直接紫外線をあてないようにしてください。
- ▲ 本製品は白髪やグレイヘアのケアには適していません。
- ▲ 本製品を激しく叩いたり振ったりしないでください。
- ▲ 電源が入った状態で電源コードを抜かないでください。機器の故障につながります。

よくある質問

問題	考えられる原因	解決方法
電源が入らない	電源コードが接続されていない	電源コードの接続を確認してください
照射できない	機器の温度が上がりすぎている	機器の自然冷却をお待ちください
	照射面が肌に密着していない	照射面を肌に密着させ、スタンバイランプが点滅するのを確認してください
スタンバイランプが点灯しない	機器の不具合	電源が正常に稼働し、照射面が肌に密着していることを確認してください
フィルターが汚れている	手でフィルター部分を触った	専用クロスで拭き取り清潔にしてください
使用時の痛み に耐えられない	照射部位の毛を 除毛していない	使用前に照射部位を除毛してください。 カミソリ負けの場合は、肌の回復を待ってから、低めの出力で使用してください
	照射部位が使用に 適していない	目の周り、膣、肛門、乳首、乳輪は使用しないでください。男性は陰囊に使用しないでください
	照射光の出力レベル が高すぎる	快適な程度まで出力を下げてください
	照射口の破損	修理もしくは交換を行ってください
ワキモードで 灯が点滅する	機器の温度が上がりすぎている	機器を風通しの良い場所に置き、冷却されることを待ってください

問題	考えられる原因	解決方法
ケア効果に満足できない	使用時の出力が低い	次回使用時に出力を上げてください
	照射箇所の間隔をあけすぎている、照射する領域が狭すぎる	ケアしたい部位を順序立てて丁寧に照射してください 各部位が多少重なるように隙間なく照射してください
	毛の色が本製品の使用に適していない	淡い金色・灰色・赤・白の毛には効果を発揮しません
	使用頻度が低い	本説明書記載の使用頻度で使用してください
	照射への反応が遅い 体質である	体質は個人差があります。 お肌の状態をみて使用間隔を延ばしてください
使用中、湿気や熱が発生する	これは正常な現象です	—
照射時に異臭がする	フィルターや照射面が汚れている	フィルターや照射面の汚れを拭き取ってください
	毛の剃り残しがある	除毛のうえ、出力を下げて照射してください
使用后、照射部位の肌が赤くなった	軽い赤みは正常反応で、身体への影響はなく比較的すぐに軽快します	一旦48時間使用を中止し、お肌を休ませてください。 症状が消えてから再度製品を使用してください。
照射面が冷たくなかない	冷却機能がOFFになっている	冷却モード表示ランプを3秒長押しすると、冷却機能がONになります。 ●●冷却モード表示ランプ

問題が解決しない場合はお客様窓口にお問い合わせください。アフターサービスの際は購入時のレシートと保証書が必要となります。この取扱説明書とともに大切に保管してください。

◆ 特別説明

JOVSは取扱説明書の改訂及び解釈に対して全ての責任を負い、その内容においてできる限り正確性を確保するよう努めます。本取扱説明書の内容は慎重な検討を経て作成しておりますが、万が一印刷漏れや誤記等がございましたら、法律の許容する範囲内で弊社が最終的な解释权を有します。同時に弊社は製品及び取扱説明書において、修正や改訂の権利を有します。

製品の構造は予告なく変更されることがあります。本取扱説明書に掲載された図は概略となっており、参考用です。図と実物が一致しない場合、製品実物に準じます。

◆ 環境保護リスト

部品名称	製品中の有害物質または成分の名称及び含有量					
	有害物質またはその成分					
	鉛 (Pb)	水銀 (Hg)	銅 (Cd)	六価 クロム (Cr(VI))	ポリ臭化 ビフェニル (PBBs)	ポリオースト ラリアンジフェ ニルエーテル (PBDEs)
電子部品	X	○	○	○	○	○
金属部品	○	○	○	○	○	○
プラスチック部品	○	○	○	○	○	○
包装材料	○	○	○	○	○	○

この表はSJ/T 11364の基準に準じて編成されています。

- : 当該部品の全ての均質材料中に含まれる当該有害物質の含有量が国家規格GB/T 26572-2011の要求範囲以内であることを示しています。
- X: 当該部品のある均質材料中に含まれる該当有害物質の含有量が少なくとも国家規格GB/T 26572-2011基準の要求範囲を超えていることを示しています。

この表に示す“有害物質”並びにそれに対応する成分は、製品の通常の使用において人体や環境に有害な影響を及ぼさないものであり、消費者やリサイクル事業者に該当物質の説明を行い、製品を廃棄する際に適正な処理を促すためのものです。



本取扱説明書に記載した、正常な使用条件の下での本製品の環境保護耐用年数は10年です。期間内は安心してご使用ください。